

◇佐々木隆子門下 / タップダンス公演◇

# 『蘇る！佐々木隆子の世界』

尊敬と感謝の心をあなたに ~Respect and Gratitude to you~

現在の日本タップ界隆盛の礎となった佐々木隆子の教え子達が今、再び、心を一つに結集する。日本に於けるタップダンスは戦前戦後にフレッド・アステアやジーン・ケリーを代表とする映画が日本でも公開され、一躍脚光を浴びました。しかし、時代と共に次々と新しいダンスが生まれる中で、いつしか地味な存在となり、陰に隠れていきました。そんな時代背景の中で佐々木隆子は幼少の頃から続けてきた大好きなタップダンスを「もう一度蘇らせた！」との熱い想いを胸に20代の若さで孤軍奮闘！TV、新聞社などのマスコミにも積極的にアピールし、徐々に多くのメディアにも取り上げられるようになりました。結果、タップダンスの認知も広まり、佐々木隆子の教え子も北海道から沖縄まで全国津々浦々へと広がり、まさに現在の日本タップダンス界の隆盛への架け橋となりました。しかし、志半ばにして、1992年に40歳の若さで他界されてしまいました。師、亡き後20年を経た今、教え子達が再び想いを一つにします!!

◇佐々木隆子 (ささきりゅうこ) プロフィール◇

4歳のとき中川三郎氏にタップダンス師事、全日本職業舞踊家協会より新人優秀作品賞を受賞。その後中川三郎氏より中川富佐の名を与えられる。また、アメリカではロバート・オウディー氏に師事し、1978年D・M・A (Dance Master of America) のメンバー資格を取得。ダンスインストラクターとして、CF、TV、ステージ、映画の振付、出演など多方面で活躍。リサイタルやミュージカルなどでは常に新しいことに挑戦。全国47個所のタップダンス・ネットワークで約8000名の生徒を持ち、タップの普及に努めましたが、1992年4月22日ミュージカル「アニー」の振付を最後に心不全のため他界。



佐々木隆子タップダンススタジオで活動されていた皆様が、スタジオ解散後、20年の時を経て、それぞれ育てられたタップダンサー達と共に一同に会しての舞台共演、本当に嬉しい一言に尽きます。タップダンス普及に努めた隆子もきっと喜んでいることでしょう。今後あなた方のご活躍を心から祈っています。 佐々木トラエ (佐々木隆子・母)

◆日時：9月7日(土) 開演 18:00 (開場 17:30)

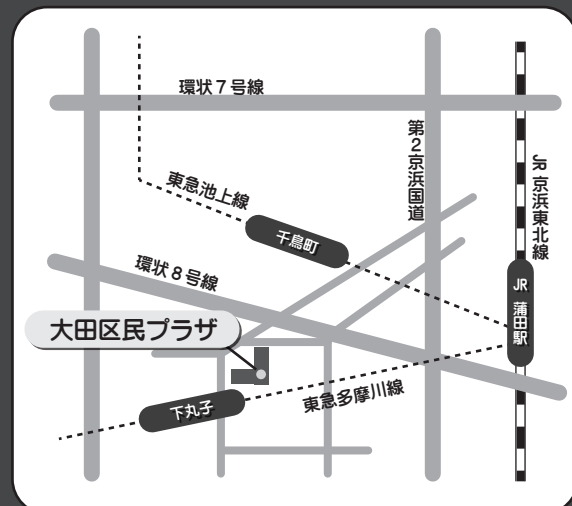
◆チケット：前売り 4,000円 当日 4,500円 前売・当日共に全席指定 / パンフレット付

◆会場：大田区民プラザ 大ホール 東京都大田区下丸子 3-1-3 03-3750-1611

◇出演◇

- 青山真理子ダンススタジオ (函館)  
代表：青山真理子
- 浅野康子 & Y's Tap Dance Party  
代表：浅野康子
- 柿崎隆江タップオブハートダンスカンパニー  
代表：柿崎隆江
- 佐々木隆子タップダンススタジオ  
代表：倉形裕代
- Sugar Foot Dance Studio  
代表：佐藤昇
- 中村聡恵タップダンススタジオ (長岡)  
代表：中村聡恵
- 服部百合子バレエダンスグループ  
代表：服部百合子
- MORy☆Tap Dance Company (大阪)  
代表：森仁美

◆会場へのアクセス◆



東急多摩川線下丸子駅 目の前 東急池上線千鳥町駅 ~ 徒歩7分

□主催□ 佐々木隆子タップダンス・ネットワーク

<http://sasakitapdancenetwork.wordpress.com/>

お問い合わせ：sasaki.tapdance@gmail.com

■スタッフ■ 照明：石井大輔 (SPACE LABO) 音響：飯田富夫 舞台監督：島洋三郎 (πプロジェクト)